



コミュニティ・スクールとして スタート 「地域とともにある学校づくり」の推進 ～第1回学校運営協議会開催～

昨年の学校だよりでも紹介していますが、今年度から北小はコミュニティ・スクールになります。コミュニティ・スクールとは簡単に言えば、「地域とともにある学校づくり」に向けて、「学校運営協議会」という組織を新たに立ち上げ、学校と家庭・地域が一体となって子どもたちの豊かな成長を目指そうというものです。コミュニティ・スクールとは「『学校運営協議会』が設置された学校」を指します。

社会の急激な変化、ICT化／グローバル化、人口の減少、子どもの規範意識や社会性の問題など、子どもたちを取り巻く課題は多様化、複雑化してきています。学校だけでは十分な解決はできず、社会総がかりでの取り組みが不可欠になってきています。そこで、このコミュニティ・スクール制度が注目されたというわけです。

二本松市においては、令和4年度～6年度にかけて、すべての学校に順次導入が計画されています。これまでも学校と地域の連携は様々な形で進められてきましたが、これまでの連携の多くは、学校の要請により保護者や地域が支援を行うという「支援型」が多いというのが現実でした。コミュニティ・スクールでは、子どもや学校の現場や課題、目指す姿等を共有した上で、「学校としてできること」と「地域としてできること」を出し合いながら、子どもたちのために一体となって取り組んでいく「協働型（双方向）」での連携を目指していきます。それに伴い、昨年度まであった「学校評議委員会」は発展的に「学校運営協議会」に吸収という形になりました。

29日、第1回の学校運営協議会を開きました。委嘱状の交付、コミュニティ・スクールの説明、今年度の学校運営方針の説明等行いました。しかし、学校の主役はなんといっても子どもたち。全クラスの授業の様子を見ていただきました。さらに、学校運営協議会で重視されている「熟議（多くの当事者が「熟慮」と「議論」を重ねながら、共通認識・課題解決をしていくこと）」も行いました。テーマは「今の子どもたちに必要なこと」それぞれの立場から感じていることを出し合いながら、課題を明確にしていきました。まだまだ手探りの組織ですが、子どもたちのためにみんなの力を集結しようという思いは強いものだと感じています。今年度は学校運営委員13名を紹介します。どうぞよろしくお願ひします。

- 加藤 純一 様 (R4 学校評議委員 表地区主任児童委員) 学校運営委員会会長
- 石川 和彦 様 (R4 学校評議委員 PTA 会長) 学校運営委員会副会長
- 安齋 瞬 様 (PTA 運営委員長)
- 後藤 大介 様 (前 PTA 会長)
- 安部 玲子 様 (R4 学校評議委員)
- 鹿野 春美 様 (R4 学校評議委員)
- 菅野 恒雄 様 (二本松地区代表 若宮町内会長)
- 阿部 正彦 様 (塩沢地区代表 塩沢 1-1 区長)
- 加藤 大史 様 (二本松青年会議所)
- 菅野 博子 様 (二本松市婦人会)
- 手塚 俊勝 様 (北っ子見守り隊 郭内町内会長)
- 板橋 典子 様 (にほんまつ保育園長)
- 五十嵐理紗 様 (大学生)

